

人間力開発グループ基本方針

担当副理事長 上村 一

コンピューター技術の進歩に伴うインターネットの普及により、これまでにはないスピード感で世の中が移り変わっていく現代、我々は子どもたちに何を伝えるべきか。そして、この地域の未来を担う、志を高く行動できるリーダーを生み出していくために我々は何をするべきか。子どもたちと輝く未来のために、市民意識変革運動の能動者である我々は、時代の核心を捉えた運動を英知と勇気と情熱をもって、力強く展開する必要があります。

まずは、情報のグローバル化が進む現代でも、未来を託す子どもたちが、得られる知識を正確に取り入れ、かつ、活用して自らで考える力を養う機会を作り出していきます。そして、子どもたちが地域を能動的に変革できる人間に成長するために、一つひとつの課題に対する答えではなく、立ちふさがる壁を自力で乗り越えていける創造力を形成していきます。さらに、他者との関わりの中で、距離感や思いやりの心など、多種多様な触発の中から人間力を学ぶ機会を創出していきます。また、我々が、地域のリーダーとして、自分の考えをもち自問自答を繰り返しながら、他者への思いも考えられる人間力を高めていきます。LOMの最重要課題である会員拡大では、その手法を情報収集し、最適なものを選択して年間を通した計画を構築します。そして、我々が自らの言葉と行動で、情熱をもって青年会議所の魅力を伝えるとともに、誰から見ても活力に満ちた輝ける存在になるために、ブランディングまで視野に入れた組み立てをしていきます。さらに、単年度だけではなく、次年度に、効果的に会員拡大が行えるための持続的な仕組みを作り上げていきます。

多感な時期に様々な経験を積んだ子どもたちが、人間力を高めることでこの地域の将来の宝になるとともに、英知と勇気と情熱をもった次世代を担う青年が、最後の学び舎であるJCで積極的に事をなし、決断力が強く大胆に突き進むことで未来への創造が描けます。